

1月27日(月) / 出席者17名



講演する水谷氏

新潟活性化委員会（長谷川克弥委員長）  
**第8回委員会を開催**  
**避難所の課題解決に向けて イタリアの先進事例を学ぶ**

避難所・避難生活学会 常任理事/Jパックス(株) 代表取締役 水谷 嘉浩 氏を講師に迎え、「イタリアから学ぶ避難所のあり方～災害関連死を防ぐキーワード『TKB48』とは～」と題した勉強会を開催しました。

能登半島地震で浮き彫りになった雑魚寝や物資配布の混乱など、日本の避難所運営における現状や課題について説明がありました。その後、海外の先進事例として、イタリアではTKB（トイレ・キッチン・ベッド）を災害発生後48時間以内に届けることで、避難者の健康と生活を守っているといった取組などが紹介されました。

2月3日(月) / 参加者61名



室山氏による講演会の様子

金融業部会（殖栗道郎部会長）  
**宇宙開発戦争～宇宙開発の光と影を考える～**

日本科学技術ジャーナリスト会議 会長で元NHK解説主幹の室山 哲也 氏を講師に招き、「宇宙開発戦争～宇宙開発の光と影を考える～」と題し、講演会を開催しました。室山氏は、「宇宙開発には軍事、経済、環境、科学という多面的な側面があり、それぞれが密接に関連している。技術の進歩に伴い、新たな可能性が生まれる一方で、宇宙ごみ問題などの課題も存在する」としたうえで、「今後は、宇宙開発をいかに持続可能な形で進めていくかが重要なテーマとなる」と強調しました。

1月29日(水) / 参加者37名



女性会新年会での集合写真

女性会（佐野由香利会長）  
**女性会新年会を開催**

新年会の冒頭、(有)ナマラエンターテイメントの森下 英矢氏とオダハジメ 氏による「お笑いマナーリテラシー講座」の講演会を行い、クイズを交えながら、お金にまつわる知識を楽しく学びました。その後の懇親会では、講師のお二人による進行のもと、参加者の幼少期の写真を当てる余興を行い、大いに盛り上がりました。

女性会では会員を募集しております。女性経営者・役員の皆様からご加入いただいております。詳細は会員サービス課(025-290-4209)まで。

2月6日(木) / 出席者34名



講演する岸氏

情報・サービス業部会（梅津雅之部会長）  
**日本酒を活用した地方創生のポイントについて学ぶ**

「キラーコンテンツから新潟の交流人口を増やす！～日本酒学から考える地方創生～」をテーマに、新潟大学日本酒学センター 副センター長 岸 保行 氏を講師に迎え、セミナーを開催しました。

岸氏は、新潟県における日本酒産業が直面する課題として、造り手の後継者不足や、国内市場の縮小などが挙げられるとしたうえで、訪日外国人向けに、日本酒の酒蔵見学を含めた「酒蔵ツーリズム」の需要が増大しており、今後はより付加価値を高めるための取組が求められると説明しました。

2月12日(水) / 参加者31名



安田氏によるセミナーの様子

### 工業部会 (小田嶋壽信部会長) デジタル化への投資が必要不可欠 ～モノづくり支援セミナーを開催～

中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー 安田 裕美氏を講師に招き、「製造業のこれからを考える業務効率化と働き方改革の進め方」と題し、モノづくり支援セミナーを開催しました。

安田氏は、中小企業・小規模事業者には「業務効率」と「働き方改革」が求められており、働き方改革を進めるためには、経営方針を見直し事業の本質に立ち返ったうえで「ミッション」「ビジョン」「バリュー」を検討・作成することが有効であると述べ、業務効率化を進める上では、デジタル化への投資は必要不可欠であると説明しました。

2月18日(火) / 参加者61名



武田氏による説明会の様子

### 主催：新潟商工会議所、新潟市雇用促進協議会 賃金引き上げ検討 84.7%、人手不足は 75.6% ～2025年 賃金関係説明会を開催～

「賃金改定に関する経営者意識調査結果」の速報結果は、「賃金の改定については、雇用の確保や世間相場などを意識した慎重な動き。8割近くが人手不足を訴えている。特に、技術職での求人難が顕著である」と説明しました。

「賃金改定をめぐる主な課題」について解説した中小企業診断士・特定社会保険労務士の武田 浩昭氏は、「中小企業の賃上げが大きなポイントとなる。賃金が低い要因として、正規雇用と非正規雇用の給与格差が大きいため、『同一労働・同一賃金』を徹底する必要がある。今年度の賃上げ率はベースアップを含め、平均3%～4%程度。企業間で2極分化が進みバラツキがでると想定される」と述べました。

2月18日(火) / 参加者13名



説明をする関本氏

### ウェルビーイング経営セミナーを開催

(株)アドハウスパブリック代表取締役 関本 大輔氏を講師に招き「ウェルビーイング経営×チームマネジメントセミナー」を開催しました。関本氏は、企業のウェルビーイングとは従業員の健康や幸福感を考え、働きやすい環境を整えることであると説明しました。また、セミナーの後半では、組織の成長や生産性を伸ばすために自己や他者の強みを理解し、違いを活かすことが重要だとして、ワークショップを行い、事前に受けたテスト結果に基づいて参加者同士でコミュニケーションを深めました。

2月19日(水) / 参加者 会場24名、オンライン22名



長谷川氏による講演会の様子

### 観光業部会 (星野佳人部会長) インバウンドを想定した SNS 発信を学ぶ

(公財)新潟観光コンベンション協会と共催で、(株)Beyondマーケティングソリューション事業部 長谷川 千華氏を講師に迎え「インバウンド時代を見据えたSNS活用と受け入れ施策のポイント」と題する講演会を開催しました。

長谷川氏は、訪日旅行者の情報収集はSNSが主なため「旅マエ」の情報発信が重要だとし、効果的なショート動画の内容や構成について解説しました。

また、新潟市は食やアクセスの良さが強みであることや、国によって好まれる投稿が異なることに触れ、ターゲットに合わせて発信方法を工夫するなどのポイントを説明しました。